

【特別強化事業 実施要項様式例】

「はばたけ世界へ 南東北総体2017」へ向けた特別強化事業
●●●●高校○○○○部△△強化合宿（遠征）実施要項

- 1 趣 旨 「はばたけ世界へ 南東北総体2017」において優秀な成績を収めるため、強化合宿（遠征）等を実施し、競技力の向上を図る。
- 2 主 催 山形県高等学校体育連盟 山形県教育委員会
- 3 主 管 当該競技専門部
- 4 期 日 平成○○年○○月○○日（○曜日）～○○日（○曜日）○泊○日
- 5 場 所 （1）会場
（2）宿舎
- 6 参加者 ×年 男子 ○○ ○○ ×年女子 ○○ ○○
（※参加者名簿を別紙添付でも可）
- 7 指導者 教諭：○○ ○○ コーチ：○○ ○○
（※参加者名簿を別紙添付でも可）
- 8 引率責任者 氏名・連絡先
- 9 日 程 交通手段・集合、解散場所・詳細な時間など
- 10 経 費 個人負担など
- 11 携行品 必要物品などの記載
- 12 その他 事業実施に伴う不慮の事故に備え、当該校で「傷害保険」加入状況について記載実施責任者氏名、連絡先を記載

特別強化事業実施の手順及び注意事項

【趣旨】

特別強化事業とは強化費が配分されている強化指定校、強化指定選手が配分された強化費を使用し実施する事業を指します。強化指定校以外あるいは強化指定選手を含まない各高校で行う合宿、遠征は該当しません。

【手順】

- 1 事前に実施計画書及び予算書を作成し最初の事業実施10日前には県高体連事務局に提出願います。
(これまでには計画書と報告書を同時に提出していた競技もありますが、原則は事前提出です)
- 2 実施計画書に従い1事業ごとに実施要項を作成し、**校長決裁の上**、参加者及び指導者の名簿(実施要項に記載できる場合は不要)を高体連事務局に提出して下さい。
(メールかFAXで構いません)
- 3 1事業ごとの提出を基本としますが、長期にわたる計画が整っている場合は、一括提出も可能です。その場合も、計画書及びそれぞれの事業の実施要項については、校長より承認を受けて下さい。
- 4 事業終了後2週間以内に報告書と実施要項を添えて県高体連会長に提出願います。

【注意事項】

○強化事業実施の際は、事業実施の10日前までに実施要項などの提出をお願いします。
○記載した手続き内容は 29 総体特別強化事業を実施する際の手続きであり、29 総体終了後はこれまで通りとします。

* 4月～大会期間(大会期間中はトレーナー帯同経費のみ)まで、大変期間が短い中での強化事業になります。今回の手続きは、強化指定校・強化指定選手が充実した事業を実施するために、各学校における協力と理解を深めるために行うものです。事務的な業務が増えることにはなりますがご対応の程よろしくお願いいたします。